

平成 27 年度 技術部特別講演会および研修報告会報告

高田 昇治

工学系技術支援室 研修係

平成 27 年度は、前年度同様に平成 27 年 12 月 10 日(木)に工学研究科・工学部技術部の特別講演会と研修報告会を同時に開催した。同時開催は、今年度が 3 年目であり、これまで装置開発技術系と分析・物質技術系から講師をお願いして特別講演会を実施してきた。今年度および来年度は、それぞれ情報通信技術系および環境安全技術系の分野で特別講演会を実施すれば各系で一巡したことになるため、その後見直しを検討することを研修係で決めた。参加者は、技術職員 55 名、教員 4 名であった。冒頭の開会の挨拶では、工学研究科研究科長の新美先生よりお言葉を頂いた(写真 1)。

特別講演では、「3D プリンタにより造形した人体臓器モデルの利用」というタイトルで、情報連携統括本部・情報戦略室 森 健策教授に講演をして戴いた(写真 2)。実際に造形サンプルを数多く持参して回覧して頂き、手にとってそのサンプルに触れることができ、大変貴重な体験をすることができた。医療応用としてどのように造形サンプルが利用されているのかをわかりやすく説明して頂いた。特に、医療の手術現場の動画を示して頂き、造形モデルを見て確認をしながら手術が実施されている様子を見ることができた。特別講演会に引き続いて、研修報告会を行った。今年度は、平成 26 年度の個別研修報告が 2 件あり、最初に報告が行われた。その後、平成 27 年度個別研修 3 件、平成 27 年度技術系研修 5 件が順次報告された。報告発表時間は 20 分と例年通りであり、約 5 分間の質疑応答時間を設け、活発な質問に加え意見交換・情報交換が行われ、有意義に報告会を終えることが出来た。最後に、鷲見室長より閉会の挨拶があり、16 時 40 分に閉会となった。以下に当日のプログラムを記載した。



写真 1 工学研究科長 新美教授(開会の挨拶)



写真 2 森教授の講演の様子

平成 27 年度 技術部特別講演会および技術部研修報告会プログラム

日 時：平成 27 年 12 月 10 日(木) 8:45 ~ 16:40

場 所：VBL 3 階ベンチャーホール

8:45 受付開始

1. 9:00~9:15 特別講演会・研修報告会開会の挨拶
工学研究科長 新美 智秀 教授
2. 9:15~10:15 平成 27 年度 特別講演(司会・進行係：大下 弘)
演題「3D プリンタにより造形した人体臓器モデルの利用」
情報連携統括本部・情報戦略室 森 健策 教授

3. 10:30～11:20 平成26年度 個別研修報告（○印：発表者）
 （司会・進行係：大下 弘、福森 勉）
- 10:30～10:55 「新人研修のためのプロジェクト管理ツール導入」
 情報通信技術系 ○伊藤康広
- 10:55～11:20 「自由曲面の輪郭評価方法の提案」
 装置開発技術系 ○長谷川達郎
4. 11:20～14:20 平成27年度 個別研修報告（○印：発表者）
 （司会・進行係：福森 勉、高田昇治）
- 11:20～11:45 「石英バーナー製作による加工技術の習得」
 開発技術系 森木義隆、○川崎竜馬
- ――― 休憩 （11:45～13:30） ―――
- 13:30～13:55 「イオンミリングを用いた電子顕微鏡観察技術の習得」
 分析・物質技術系 神野貴昭、○都築賢太郎
- 13:55～14:20 「色素増感太陽電池の構造解析による分析機器のトレーニング」
 分析・物質技術系 林 育生、○伊藤広樹
5. 14:30～16:35 平成27年度 技術系研修（○印：発表者）
 （司会・進行係：大下 弘、釣田幸雄、福森 勉、高田昇治）
- 14:30～14:55 「CentOS7を用いたサーバー管理」
 情報通信技術系 ○野崎公隆、早川正人、伊藤康広、雨宮尚範、
 千代谷一幸、福井清悟、岡田佳浩
- 14:55～15:20 「災害・事故事例の安全衛生活動への活用」
 環境安全技術系 ○松浪有高、岡田嘉寿雄、齋藤彰、長瀧宏弥、後藤光裕
- 15:20～15:45 「放射線場におけるLED照明器具の寿命と対策」
 環境安全技術系 今井重文、青木延幸、平墳義正、橋本明宏、下山哲夫、
 ○近藤茂美
- 15:45～16:10 「3Dプリンタの機構及び制御の学習と業務応用技術の習得」
 装置開発技術系 澤木弘二、○鴨下哲、土井富雄、栗本和也、増田俊雄
- 16:10～16:35 「走査型電子顕微鏡装置を用いた観察における試料前処理方法の検討」
 分析・物質技術系 ○鳥居実恵、永田陽子、日影達夫、山本悠太、
 樋口公孝、林育生、神野貴昭、都築賢太郎、伊藤広樹、高田昇治
6. 16:35～16:40 閉会の挨拶
 工学研究科・工学部技術部（工学系技術支援室長） 鷺見高雄

発表および質疑応答時間

◇個別研修（発表20分、質疑応答5分）、◇技術系研修（発表20分、質疑応答5分）

平成27年度 研修係 高田昇治、永田陽子、鳥居実恵、青木延幸、早川正人、森木義隆